取扱説明書

赤外線ヘリコプター　G-METAL（ジャイロメタル）

FALCON4(ファルコン 4)

屋内専用　対象年齢 15 歳以上

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に遊んでください。お読みになったあとは、いつでも見られる場所に必ず保管してください。

！本書の説明・注意事項を守らずに発生した故障や破損は有料修理となります！

⚠ 注 意（ちゅうい）

ここに示した注意事項は製品を安全にお使いいただき、ご自身や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

《本体内蔵の充電式電池を誤使用すると発熱・破裂・発火・液もれなどの危険があります。下記に注意してください。》

- **充電の方法は、取扱説明書の説明を絶対に守ってください。**
- **ショートさせると大電流が流れ危険です。絶対にさけてください。**
- **分解・改造・ハンダ付けしたり、画びょうなどのとがったものをささないでください。火災、思わぬ事故、ケガの原因になります。**
- **火のちかく、直射日光のあたる場所、高温多湿になる場所、車の中での充電・使用・保管はしないでください。ショート、過熱、発火、火災の原因になります。**
- **水や火の中にいれたり、加熱しないでください。火災、思わぬ事故、ケガの原因になります。**
- **充電は必ず目のとどく、まわりに何もないところでおこない、本体とコントローラー、または USB ケーブルに異変がないことをつねに確認してください。**
- **コントローラーからの充電中に下記の異常がおきたときは、すぐにコントローラーの電源スイッチを OFF にして、本体に接続している充電プラグを取りはずしてください。**
  - **・コントローラーの充電ランプ（CHARGE ／緑）が点灯しない**
  - **・新品アルカリ電池を使用して 30 分以上充電してもコントローラーの充電ランプ（CHARGE ／緑）が消灯しない**
  - **・異常に熱い　・本体または電池がふくらんだ　・異臭がする　・煙が出ている**
- **USB ケーブルからの充電中に下記の異常がおきたときは、すぐにパソコンに接続した USB ケーブルと、本体に接続している充電プラグを取りはずしてください。**
  - **・USB ケーブルの充電ランプ（赤）が点灯しない　・45 分以上充電しても充電ランプ（赤）が消灯しない**
  - **・異常に熱い　・本体がふくらんだ　・異臭がする　・煙が出ている**
- **充電済みの本体に再充電しないでください。本体が過熱するおそれがあります。**
- **使用後は必ず本体の電源スイッチを OFF にしてください。**
- **使用後、再充電するときは必ず 15 分以上の時間をおいてください。**
- **長期保管するときは、使用後に充電しないで保管してください。**

《電池を誤使用すると発熱・破裂・発火・液もれなどの危険があります。下記に注意してください。》

- **コントローラーにはアルカリ乾電池のみご使用ください。充電式電池は絶対に使用しないでください。充電式電池は乾電池と電圧が異なるため正常に動作しない（パワーランプ（赤）が点滅するなど）おそれがあります。**
- **古い電池と新しい電池、いろいろな種類の電池をまぜて使用しないでください。ショート、火災の原因になります。**
- **＋－（プラスマイナス）を正しくいれてください。**
- **ショートさせたり、充電、分解、加熱したり、水や火のなかにいれないでください。**
- **万一、電池からもれた液が目にはいったときは、すぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。皮ふや服についたときは水で洗ってください。**

《思わぬ事故、ケガの原因になります。下記に注意してください。》

- **本製品は屋内専用です。屋外では絶対に使用しないでください。正常な操作ができなかったり、紛失、破損するおそれがあります。**
- **対象年齢未満の子供がいるところで使用しないでください。また、対象年齢未満の子供に使用させないでください。思わぬ事故、ケガをするおそれがあります。**
- **使用前に必ず本体、コントローラーに破損しているところがないか確認してください。破損したままで使用すると、さらなる破損、ケガをするおそれがあります。**
- **本体はプロペラを高速回転させて飛ぶ機構になっています。使用時は、顔や頭に向けて飛ばさないでください。また、そばに人がいるときは、十分に注意して遊んでください。思わぬ事故やケガをするおそれがあります。ゴーグルなどの着用をおすすめします。**
- **本体、コントローラーの隙間にピンや針金などの異物をいれないでください。**
- **本体のプロペラなどの可動部分に指や髪の毛、衣服などをまきこまれないように注意してください。ケガをするおそれがあります。**
- **操作時は床やイスに座ったりせず、必要なときいつでも動ける状態で操作してください。**
- **ぶつけたり、ふりまわすなどの乱暴な扱いをしないでください。**
- **本体やプロペラが、床、壁などにぶつかりそうになったら操作をやめてください。本体やプロペラが破損したり、ケガをするおそれがあります。**
- **使用後は必ず本体、コントローラーの電源スイッチを OFF にしてください。電池の消耗、思わぬ事故の原因になるおそれがあります。**

その他の注意

- **気温 5 ℃以下の場所では使用しないでください。内蔵の充電式電池の性能が十分に発揮できず、正常な操作ができないおそれがあります。**
- **破損、変形を防ぐため、運搬時や長期保管するときは、コントローラーの電池をはずしてパッケージに入れてください。**
- **飛行中は本体から目をはなさないでください。**

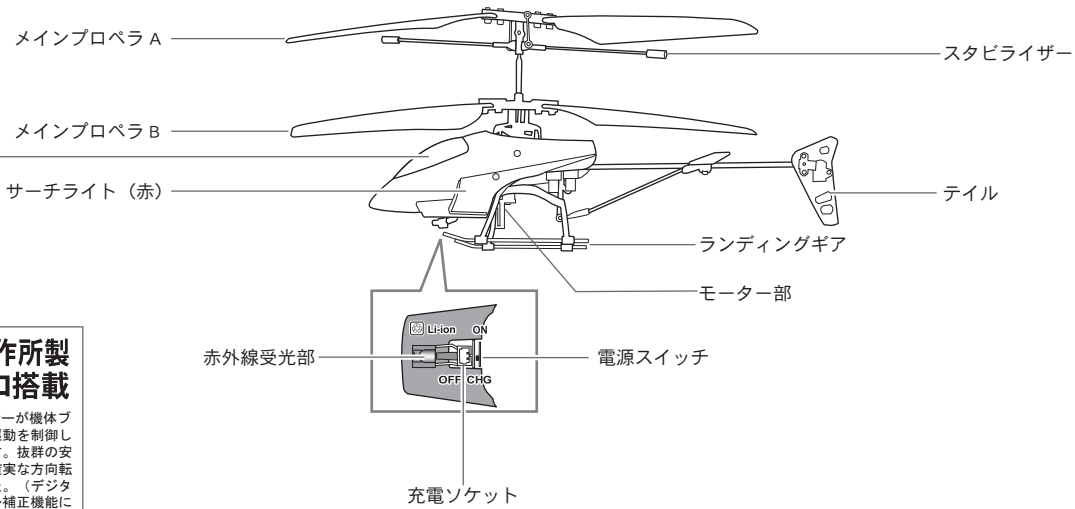
G-METAL_FALCON4.indd　1　2011/08/11　14:20:53

セット内容と各部説明

- 本体：１機
- コントローラー：１台
- スペアメインプロペラ：１セット
- USB ケーブル：１本
- 取扱説明書（本書）：１冊

※実際の商品とイラストは多少異なります。

本　体

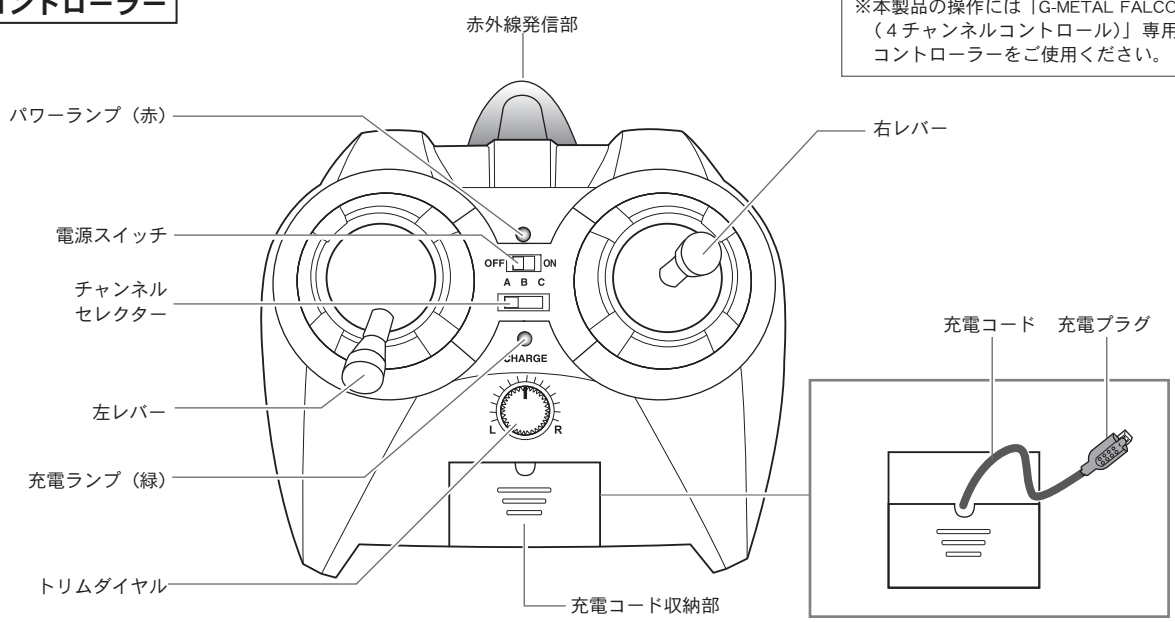


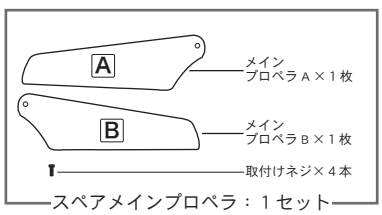
村田製作所製
ジャイロ搭載

■超小型ジャイロセンサーが機体ブレを検知。プロペラ駆動を制御してブレを打ち消します。抜群の安定飛行とスムーズで確実な方向転換が可能になりました。（デジタルカメラなどの手ブレ補正機能にも応用されています。）

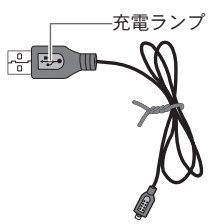
コントローラー

※本製品の操作には「G-METAL FALCON4（４チャンネルコントロール）」専用のコントローラーをご使用ください。





スペアメインプロペラ：１セット



専用 USB ケーブル

取扱説明書（本書）

G-METAL_FALCON4.indd　2　　2011/08/11　14:20:55

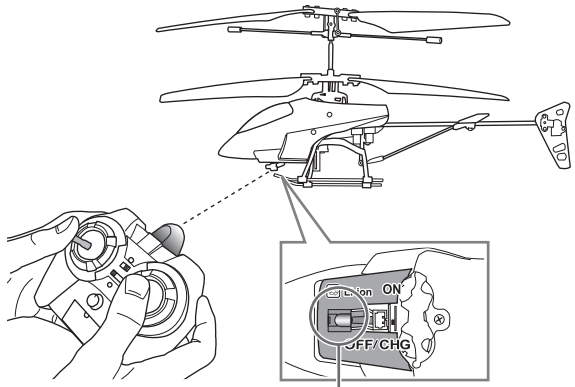
仕様

■チャンネル：A、B、C（本体にはチャンネルが設定されていません。遊ぶ前にチャンネルをA、B、Cのいずれかに設定してください。設定のしかたは５ページの「チャンネルの設定」を参照してください。）
■連続飛行時間：約５分
■充電時間：コントローラーからの充電：約 30 分
※上記充電時間はあくまでも目安です。電池が消耗すると充電時間は長くなります。
USB ケーブルからの充電：約 45 分
■コントローラーから充電した場合の充電回数の目安： 約 10 回（新品アルカリ乾電池使用時）
■飛行場所：屋内専用
■操作距離：約５m
■最大３機同時飛行
■使用電池
・本体：充電式リチウムイオンポリマー電池（内蔵）
・コントローラー：単３形アルカリ乾電池×６本（別売）
※単３形アルカリ乾電池をご使用ください。充電式電池は乾電池と電圧が異なるため正常に動作しない（パワーランプ（赤）が点滅するなど）おそれがあります。

※飛行時間、充電時間、本体への充電回数はあくまでも目安です。電池メーカー、使用状況などによって異なります。
※コントローラー用電池が消耗して本体への充電ができないときは、すべて新しい電池に交換してください。（コントローラーの電池容量が少なくなるとパワーランプ（赤）が点滅します。）

赤外線コントロールについて

本製品は赤外線でコントロールしています。コントローラーの赤外線発信部をつねに本体の赤外線受光部に向けて操作してください。



赤外線受光部

デジタルプロポーショナル方式

本体にはデジタルプロポーショナル方式を採用しています。
レバー操作でプロペラの回転数を微調整し、すべてのアクションをスムーズにコントロールできます。

スリープモード

コントローラーは電源スイッチを ON にしたまま約５分放置するとスリープモードになります。コントローラーの左レバーを操作するとスリープモードは解除されます。
※左レバーは、ゆっくりと倒してください。

遊ぶ前の準備

コントローラーに電池を入れる

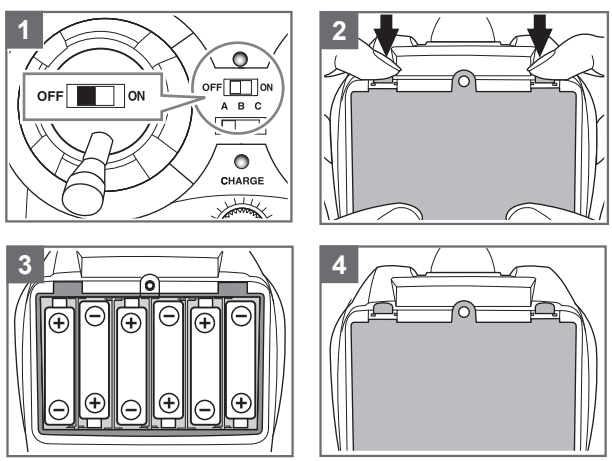
1 コントローラーの電源スイッチが OFF になっていることを確認します。

2 電池カバーのロックを押して解除し、電池カバーをはずします。

3 単３形アルカリ乾電池６本を、＋－（プラス マイナス）がイラストと同じになるように正しくセットします。

4 電池カバーを取り付けます。

※コントローラーの電池容量が少なくなるとパワーランプ（赤）が点滅します。すべて新しい電池に交換してください。



G-METAL_FALCON4.indd 3 2011/08/11 14:20:56

本体を充電する

※コントローラー、または付属の USB ケーブルを使ってパソコンから充電できます。

コントローラーからの充電

充電時間：約 30 分

※上記充電時間はあくまでも目安です。電池が消耗すると充電時間は長くなります。

1 本体とコントローラーの電源スイッチが OFF になっていることを確認してください。

2 コントローラーの充電コード収納部カバーを矢印の方向にスライドして開け、充電コードを引き出して充電プラグをイラストのように本体の充電ソケットに接続します。

3 コントローラーの左レバーを一番下にしてください。一番下にしないと、充電できません。

※左レバーが一番下にないと、電源スイッチを ON にしたときパワーランプ（赤）が点滅します。

4 コントローラーの電源スイッチを ON にします。

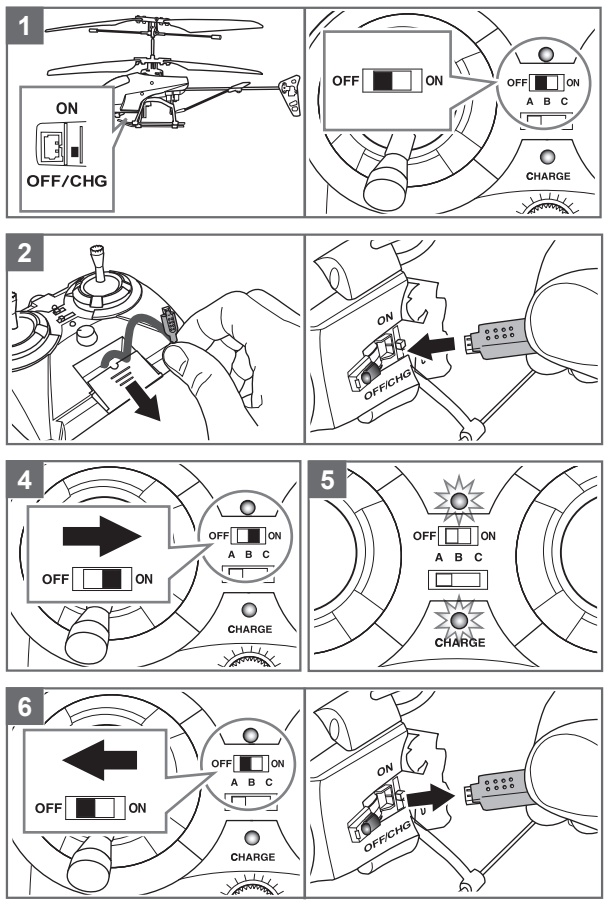
5 充電中はコントローラーの充電ランプ（緑）とパワーランプ（赤）が点灯します。充電ランプ（緑）が消えたら充電完了です。

6 コントローラーの電源スイッチを OFF にし、本体の充電ソケットから充電プラグをはずし、充電コードを収納部に戻してください。

※本体とコントローラーを接続し、充電した状態で放置しないでください。

※充電時間、本体への充電回数はあくまでも目安です。電池メーカー、使用状況などによって異なります。

※コントローラー用電池が消耗して本体への充電ができないときは、すべて新しい電池に交換してください。（コントローラーの電池容量が少なくなるとパワーランプ（赤）が点滅します。）



コントローラーからの充電に関する注意

充電中に右記の異常が起きた場合は、すぐにコントローラーの電源スイッチを OFF にして、本体に接続している充電プラグをとりはずしてください。

- **コントローラーの充電ランプ（緑）が点灯しない**
- **新品アルカリ電池を使用して 30 分以上充電してもコントローラーの充電ランプ（緑）が消灯しない**
- **異常に熱い ・本体または電池がふくらんだ**
- **異臭がする ・煙が出ている**

USB ケーブルからの充電　充電時間：約 45 分

下記の手順を必ず守ってください。

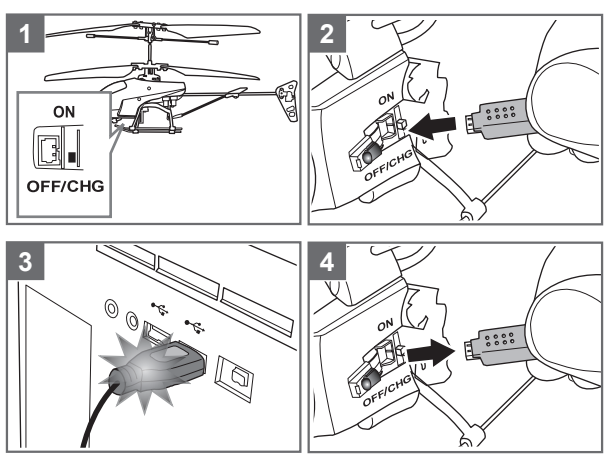
1 本体の電源スイッチが OFF になっていることを確認してください。

2 USB ケーブルの充電プラグをイラストのように本体の充電ソケットに接続します。

3 パソコンの電源を ON にして、USB ケーブルを接続します。USB ケーブルの充電ランプ（赤）が点灯します。充電ランプ（赤）が消えたら充電完了です。

4 パソコンに接続した USB ケーブルをはずし、本体の充電ソケットから USB ケーブルの充電プラグをはずします。

※本体とパソコンを接続し、充電した状態で放置しないでください。



G-METAL_FALCON4.indd 4 2011/08/11 14:20:57

USB ケーブルからの充電に関する注意

- **充電中に下記の異常が起きた場合は、すぐにパソコンに接続した USB ケーブルと、本体に接続している充電プラグを取りはずしてください。**
  - **USB ケーブルの充電ランプ（赤）が点灯しない**
  - **45 分以上充電しても USB ケーブルの充電ランプ（赤）が消灯しない**
  - **異常に熱い　・本体が膨らんだ**
  - **異臭がする　・煙が出ている**
- **必ずパソコンの USB コネクタに接続してください。**
- **市販の USB 用 AC アダプタ、USB ハブは使用しないでください。**
- **充電しないときは、必ずパソコンから USB ケーブルを抜いてください。**

充電に関する注意

- **充電は必ず目の届く、周りになにもないところでおこない、本体、コントローラ、または USB ケーブルに異変がないことを常に確認してください。**
- **車中では充電しないでください。**
- **使用後、再充電するときは、必ず 15 分以上の時間をおいてください。**

チャンネルの設定

※本体にはチャンネルが設定されていません。遊ぶ前に下記の方法でチャンネルを設定してください。また、チャンネル設定するときは周りに他のヘリコプターがないことを確認してください。

1 本体とコントローラーの電源スイッチがOFFになっていることを確認してください。

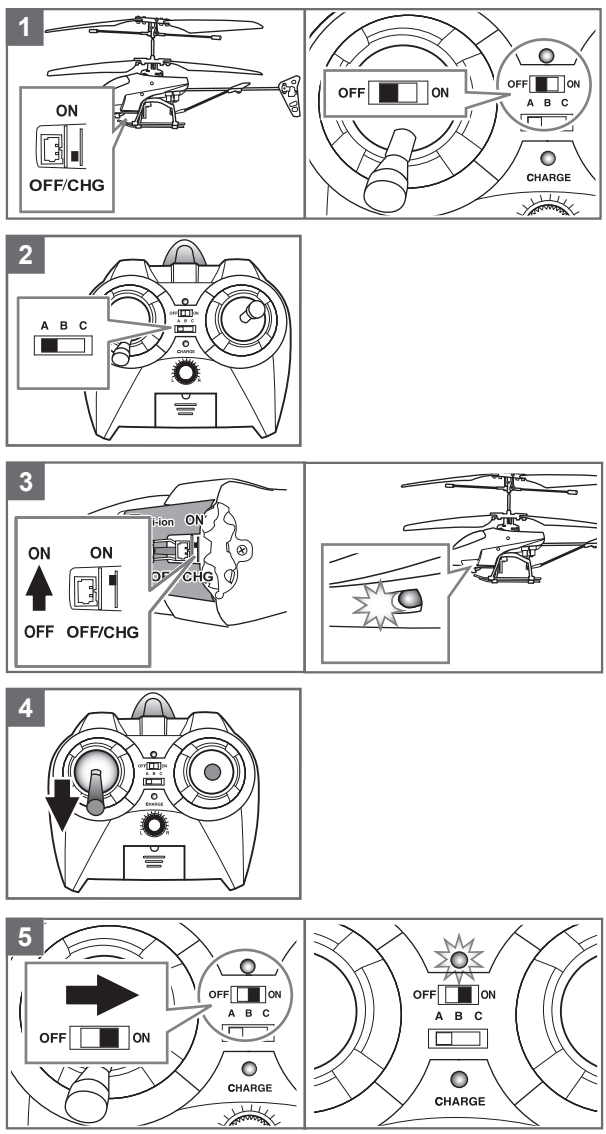
2 コントローラーのチャンネルセレクターをA・B・Cのどれかにあわせます。

3 本体の電源スイッチをONにします。
本体を静止させます。

※ジャイロセンサーの初期設定をするため、電源スイッチを ON にしたあと本体を動かさないでください。
※電源スイッチをONにするとサーチライト（赤）が点灯します。

4 コントローラーの左レバーを一番下にします。
一番下にしないと、チャンネル設定できません。
※左レバーが一番下にないと、電源スイッチを ON にしたときパワーランプ（赤）が点滅します。

5 コントローラーを本体に向け、コントローラーの電源スイッチをONにします。パワーランプ（赤）が点灯し、チャンネルが設定されます。
※本体の電源スイッチを ON にするときは、本体を顔に近づけないでください。



チャンネルを変更するときは

本体とコントローラーの電源スイッチをOFFにして、**2**～**5**の手順で変更してください。

※３機それぞれにチャンネルをＡ、Ｂ、Ｃに振り分けると３機同時飛行ができます。
※複数機のチャンネルを設定するときは、他のコントローラーの信号を受信しないように、１機ずつチャンネル設定してください。

G-METAL_FALCON4.indd　5　2011/08/11　14:20:59

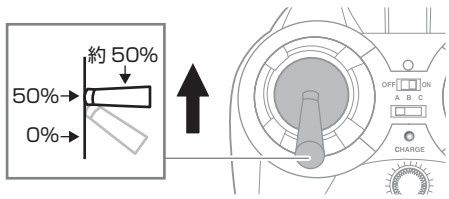
！安定した飛行をするにはトリム調整が必要です。かならずトリム調整してください！

5 ページのチャンネル設定後に以下の操作をしてください。

トリム調整方法

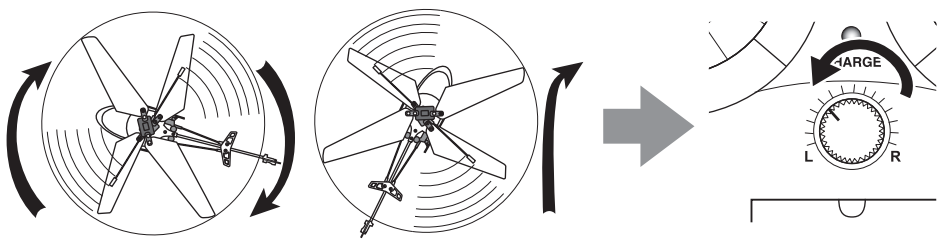
1 本体を平らな場所に置きます。このとき、本体後方が操縦者に向くようにしてください。

2 コントローラーの左レバーをイラストの位置（約 50%）を目安に倒します。本体が上昇します。



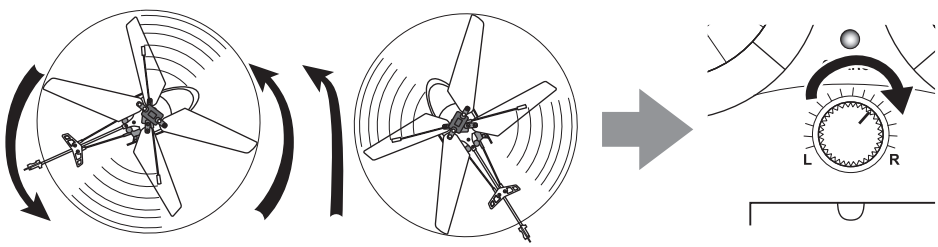
3 左レバーを調節して、本体を腰の高さぐらい（50cm ～ 1 m）で飛行させ、本体を安定させてください。

本体が時計回りに回ってしまう、または右に曲がってしまう場合



トリムダイヤルを矢印の方向（左）に少しずつ回し調整します。

本体が反時計回りに回ってしまう、または左に曲がってしまう場合



トリムダイヤルを矢印の方向（右）に少しずつ回し調整します。

トリム調整に関する注意

- **トリム調整時は、コントローラーの左レバーは 50%を目安に倒してください。**
- **本体を腰の高さくらい（50cm ～ 1 m）まで離陸させて調整してください。本体が床に近いと、風がはねかえり調整が難しくなります。**
- **離陸させるとき、左レバーを一気に倒すと本体が急上昇します。大変危険ですので絶対にさけてください。**
- **コントローラーの電源スイッチを OFF にすると、調整したトリムはリセットされます。使うごとにトリム調整をやり直してください。**

G-METAL_FALCON4.indd 6 2011/08/11 14:20:59

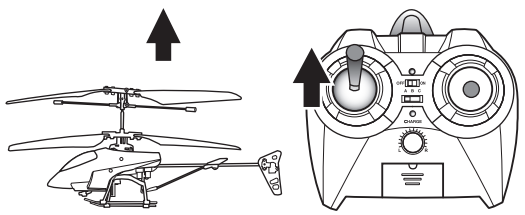
基本操作

本体やプロペラが、天井・壁・家具などに衝突したときや床に落下したときは、本体やプロペラの破損・変形、思わぬ事故やケガを防ぐため、<u>すぐに左レバーを一番下に倒してください</u>。本体やプロペラに破損・変形があると正常に飛行しないおそれがあります。

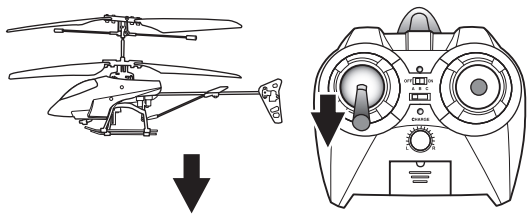
本書の説明・注意事項を守らずに発生した故障や破損は、保証期間内であっても有料修理となります。

ポイント：離陸後のレバー操作は常に少しずつおこなってください。

上 昇 左レバーをゆっくりと上に倒します。

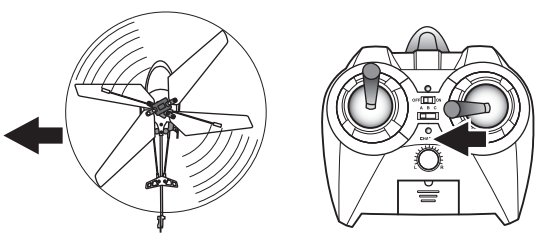


下 降 左レバーをゆっくりと下に倒します。

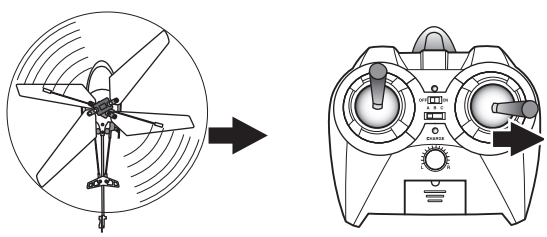


ホバリング ：左レバーを少しずつ上下に倒し、本体の高度を調節します。

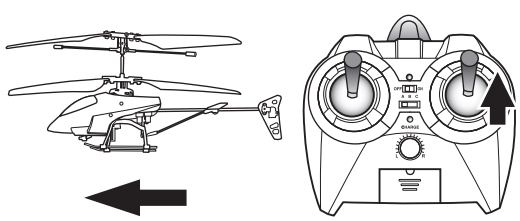
左スライド 左レバーを調節しながら、右レバーを左に倒します。



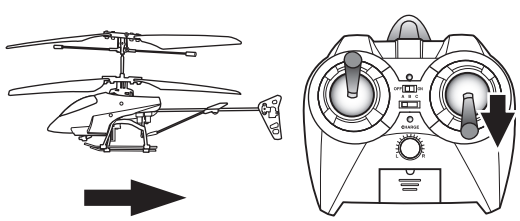
右スライド 左レバーを調節しながら、右レバーを右に倒します。



前 進 左レバーを調節しながら、右レバーを上方に倒します。

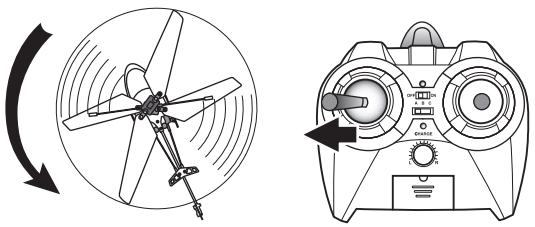


後 進 左レバーを調節しながら、右レバーを下方に倒します。

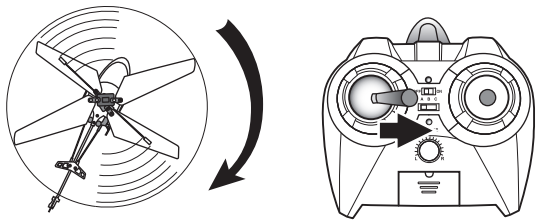


G-METAL_FALCON4.indd 7 2011/08/11 14:21:01

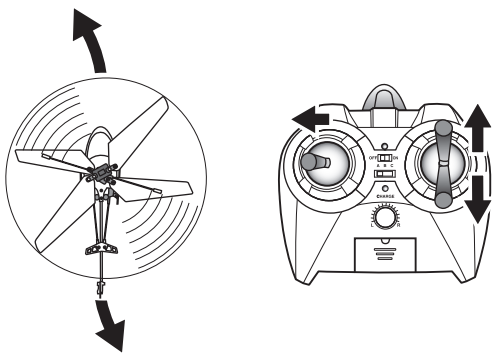
左回転 左レバーをゆっくりと左に倒します。



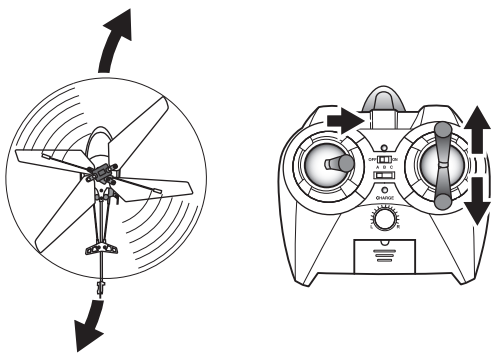
右回転 左レバーをゆっくりと右に倒します。



左旋回 左レバーを左に少し倒し、右レバーを上方または下方に倒します。



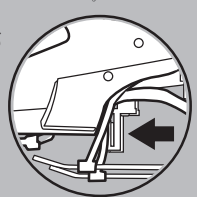
右旋回 左レバーを右に少し倒し、右レバーを上方または下方に倒します。



操作に関する注意 ※本書の説明・注意事項を必ず守ってください。

- ❗ 本体はかならず平らな場所に置いてください。
- ❗ 離陸後のレバー操作は常に少しずつおこなってください。
- ⃠ 本体を天井や壁などに衝突、落下させないでください。破損・変形・故障の原因になり、正常に飛行しないおそれがあります。
- ❗ 上昇または下降の操作をするときは、レバーをゆっくりと倒してください。一気に倒すと本体が急上昇、または急下降して大変に危険です。
- ❗ 衝突、落下したときは、すぐに左レバーを一番下に倒してください。
- ⃠ レバーを一方向に倒したままにしないでください。本体がバランスを崩し落下するおそれがあります。
- ❗ プロペラなどの可動部分に指や髪の毛、衣服などをまきこまれないように注意してください。ケガをするおそれがあります。

- ⃠ 操作中、操作直後はモーターが熱くなります。絶対に触らないでください。



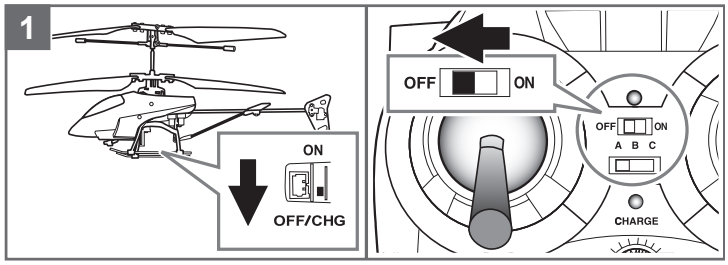
G-METAL_FALCON4.indd 8 2011/08/11 14:21:01

遊んだあとは

1 本体とコントローラーの電源スイッチを OFF にします。本体のサーチライト（赤）、コントローラーのパワーランプ（赤）が消灯していることを確認してください。

2 コントローラーの電池をはずしてください。

3 使用後は製品に破損などがないか必ず確認してください。本体プロペラやギアに髪の毛やほこりなどの異物がからまっている場合は取りのぞいてください。



保管に関する注意

- ⃠ **火気の近く、直射日光の当たる場所、高温多湿になる場所、車中では保管しないでください。ショート、過熱、発火、火災の原因になります。**
- ⃠ **長期保管の際は、使用後に充電しないでください。**
- ❗ **かならず本体とコントローラーの電源スイッチを OFF にしてください。**
- ❗ **本体に他のものが触れないように、平らな面に水平に置いてください。他のものが触れたり斜めに置くと、破損・変形するおそれがあります。**

故障かなと思う前に

状態	原因	直し方	参照ページ
本体が動かない。	コントローラーの電池が正しく入っていない。	電池を正しく入れ直してください。	3 ページ
	コントローラー用電池が消耗している。	すべて新しい電池と交換してください。	3 ページ
	本体の電池が消耗している。	本体の電池を充電してください。	4 ページ
	プロペラやギアに髪の毛やほこりなどの異物がからまっている。	異物を取りのぞいてください。	–
	気温が低い。	気温が 5 ℃以上のところで使用してください。	–
	赤外線が届いていない。	コントローラーをしっかり本体に向けて、操作可能範囲内で操作してください（約 5 m）。	3 ページ
	コントローラーと本体のチャンネルが合っていない。	チャンネルを設定しなおしてください。	5 ページ
本体が勝手に動く。操作ができない。	他の製品のリモコンや、太陽光、蛍光灯などの影響を受け、赤外線が誤作動している。	他の製品のリモコンを同時に操作しないでください。また、蛍光灯から遠ざけ、太陽光が入らない場所で操作してください。	–
コントローラーの充電プラグを充電ソケットに接続しても充電されていない。充電ランプ（CHARGE ／緑）が点灯しない。	充電プラグの接続状態が悪い。	再度、充電プラグを充電ソケットにしっかりと取り付けてください。	4 ページ
	本体の電源スイッチが ON になっている。	本体の電源スイッチを OFF/CHG にしてください。	4 ページ
USB ケーブルの充電プラグを充電ソケットに接続しても充電されていない。充電ランプ（赤）が点灯しない。	USB コネクタまたは充電プラグの接続状態が悪い。	再度、USB コネクタまたは充電プラグを充電ソケットにしっかりと取り付けてください。	4 ページ
	本体の電源スイッチが ON になっている。	本体の電源スイッチを OFF/CHG にしてください。	4 ページ
	パソコンの電源が OFF になっている。	パソコンの電源を ON にしてください。	4 ページ
本体が操作に関係なく回転する。 左右のどちらかが回転しにくい。	メインプロペラが破損または変形している。	付属のメインプロペラに交換してください。	10 ページ
	本体のバランスがとれていない。	コントローラーのトリムダイヤルでバランス調整をしてください。	6 ページ
	プロペラやギアに髪の毛やほこりなどの異物がからまっている。	異物を取りのぞいてください。	–
	エアコン、扇風機などが作動している。	できるだけ無風の状態で飛行させてください。	–
コントローラーからの充電時に３０分を過ぎても充電が完了しない。	コントローラー用電池が消耗している。	すべて新しい電池と交換してください。	3 ページ
コントローラーのパワーランプ（赤）が点滅している。	コントローラーの電池が消耗している。	すべて新しい電池と交換してください。	3 ページ

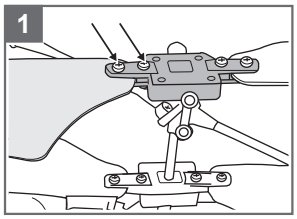
G-METAL_FALCON4.indd 9 2011/08/11 14:21:02

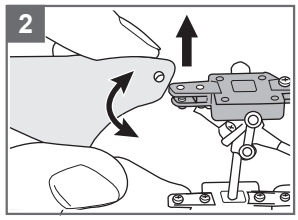
メインプロペラＡの交換方法

1 イラストのように交換する側の取付けネジ２本をはずします。

2 メインプロペラＡを矢印のようにひねり、矢印の方向にスライドしてメインプロペラを取りはずします。

3 スペアメインプロペラＡを取り付け、取付けネジを留めます。



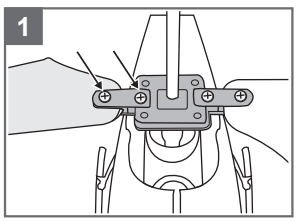


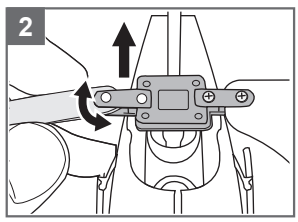
メインプロペラＢの交換方法

1 イラストのように交換する側の取付けネジ２本をはずします。

2 メインプロペラＢを矢印のようにひねり、矢印の方向にスライドして取りはずします。

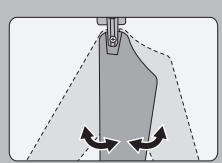
3 スペアメインプロペラＢを取り付け、取付けネジを留めます。





メインプロペラ交換時の注意

- **メインプロペラの交換には、必ず精密ドライバーをご使用ください。**
- **交換の際に、取りはずしたネジをなくさないように注意してください。**
- **ネジ留めの際は締めすぎに注意してください。締めすぎるとプロペラを破損するおそれがあります。**
- **メインプロペラ固定後に、メインプロペラが左右に軽く動くことを必ず確認してください。動きにくいときは、メインプロペラが軽く動くまで取付けネジをゆるめてください。**



G-METAL_FALCON4.indd 10 2011/08/11 14:21:03

アフターサービスについて

ご購入いただいた製品に初期の不具合がありましたら、【株式会社 シー・シー・ピー サービスセンター】にご相談ください。

※修理・別売りパーツをお申し込みいただいてからお客様に発送するまで、通常 10 ～ 14 日ほどかかります。年末年始・ゴールデンウィークなど、時期によっては混み合いさらに日数がかかる場合があります。あらかじめご了承ください。

修理について

修理を依頼されるときは、もう一度取扱説明書の「故障かなと思う前に」をよくご確認ください。それでも異常があるときは、【株式会社シー・シー・ピー サービスセンター】にご相談ください。修理により製品の機能が維持できるときには、お客様のご要望により有料にて修理を承ります。

●修理品発送の前に、本体とコントローラーの電池が消耗していないかかならずお調べください。
●修理品の発送時には、コントローラーの電池をかならずはずしてください。

別売りパーツについて

購入方法：郵送でお申し込みください。

パーツ名	単価（消費税・送料込）
8008 ジャイロメタル　ファルコン４　メインプロペラセット （メインプロペラＡ×２枚、メインプロペラＢ×２枚、取り付けネジ×８本）	¥1,500

お送りいただくもの：郵便定額小為替とご注文書

※普通郵便で株式会社シー・シー・ピー　サービスセンターへお送りください。

郵便定額小為替　：郵便局で代金分現金を普通郵便小為替または郵便定額小為替に換えて同封してください。

❗ 普通郵便小為替または郵便定額小為替には何も記載せず、切り取らずにお送りください。

※詳しくは郵便局窓口でお問い合わせください。発行額に応じて手数料がかかります。あらかじめご了承ください。

ご　注　文　書　：ご希望のパーツ名、数量、お客様のご氏名、ご住所、郵便番号、電話番号をご記入いただいたメモをお送りください。

❗ ご記入もれがある場合、弊社より商品をお送りできなかったり、ご連絡を差し上げることができないことがあります。必ずご記入をお願いします。

株式会社 シー・シー・ピー　サービスセンター

〒 135-0064　東京都江東区青海 3-2-17 ワールド流通センター A 棟 ユニエックス倉庫内　TEL：03-3527-8866
電話受付時間：月～金曜日（祝祭日は除く） 9:30 ～ 12:00 ／ 13:00 ～ 17:00
※電話番号をよくお確かめのうえ、お間違いのないようにご注意ください。

G-METAL_FALCON4.indd　11　2011/08/11　14:21:03

充電式電池リサイクルのお願い

この製品には**リサイクル可能な充電式リチウムイオンポリマー電池**を使用しています。使用済みの充電式電池を貴重な資源として再利用するため、リサイクルにご協力ください。（リサイクルすることは、ゴミを減らし環境を守ることにつながります。）
製品の廃棄の際には、分解せずに本体ごと弊社の【株式会社 シー・シー・ピー　サービスセンター　電池リサイクル係】に送料着払いにてお送りください。

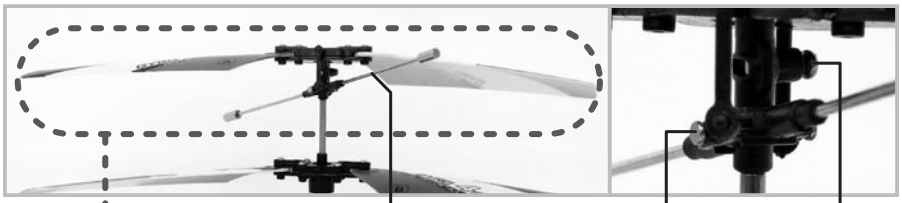
株式会社 シー・シー・ピー　サービスセンター「電池リサイクル係」
〒 135-0064 東京都江東区青海 3-2-17 ワールド流通センター A 棟 ユニエックス倉庫内　TEL：03- 3527- 8866
電話受付時間：月～金曜日（祝祭日は除く） 9:30 ～ 12:00 ／ 13:00 ～ 17:00
※電話番号をよくお確かめのうえ、お間違いのないようにご注意ください。

株式会社 シー・シー・ピー　〒 111-0043　東京都台東区駒形 2-5-4　http://www.ccp-jp.com

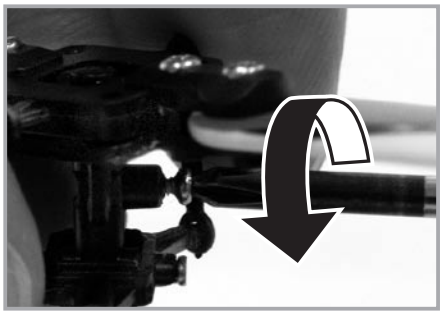
INS-8008-CCP
2011.08

G-METAL_FALCON4.indd　12　2011/08/11　14:21:03

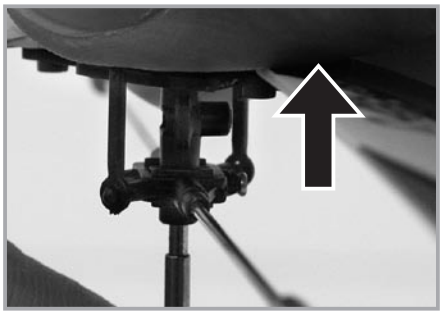
メインプロペラAユニットの交換方法



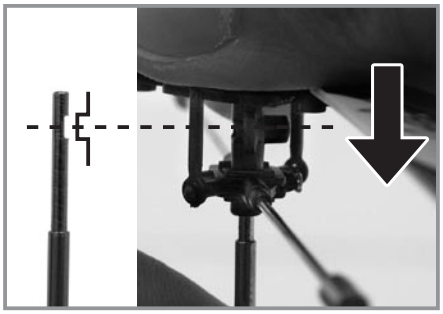
壁や床などにぶつかりスタビライザーが破損、メインプロペラAとスタビライザーをつなぐプラスチック部品が変形、T-PINが抜けて紛失などしたときは、同梱の「メインプロペラAユニット」を交換してください。



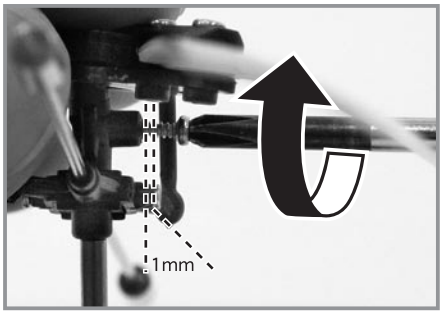
写真のようにメインシャフトとメインプロペラAユニットをつなぐネジをプラスドライバーではずします。



写真のようにメインシャフトを押さえながら、 メインプロペラAユニットを矢印の方向に引き抜きます。



写真のようにメインシャフト先端の凹みとメインプロペラAユニットのネジ取り付け部分が重なるようにスペアメインプロペラAユニットをメインシャフトに差し込みます。



写真のようにメインシャフトとメインプロペラAユニットをつなぐネジをプラスドライバーで取り付けます。
※ネジは軽く締め込み、1mm程度の隙間を設けてください。強く締め込みすぎると破損します。